

植物とのふれあい・学び

発行：理学研究科・植物管理室 2015年11月

植物管理室では、園内での活動を中心に、温室や圃場で見られる季節の花など、さまざまな情報を紹介しています。

広島大学祭において、理学研究科公開と 総合博物館フィールドナビを実施しました

平成 27 年 11 月 7 日



温室公開・植物クイズ・しめ縄作りなど植物とふれあう企画をたくさん実施しました。ピオラや葉ポタンの苗も配布しました。

科学シンポジウムに参加された中高生も大勢来てくれました。みなさん、どんぐりストラップ作りやカボチャアートに熱心に取り組んでいました。



フィールドナビでは、22 名の方に参加いただきました。温室・圃場・樹木園を回りながら、研究紹介、植物の解説を行いました。植物遺伝子施設では、草場先生にキクやソテツについてお話をさせていただきました。



調査前のソルガム

ソルガムの栽培

植物遺伝子施設からの依頼により、5～8 月にかけて圃場にてソルガムを栽培しました。岡山大学や東京大学の先生により、5 月 28 日に植え付け・8 月 26～28 日に生育調査が実施されました。ソルガムは、イネ科C4植物で、草丈3mにもなります。最近、イネ科エネルギー作物として注目されています。

落葉堆肥の試作

簡易の枠を組んで、落ち葉を積み上げ、その上にコオロギの糞などの有機物を加え水をかけました。



秋には立派な腐葉土が、できあがりました。その中には、カブトムシの幼虫も…。

自然環境保全専門委員会では、学内の落ち葉の処理と有効利用を目的に落ち葉堆肥作りに取り組んでいます。さらに、出来た堆肥を使って、学内緑化に役立てようとしています。

栽培実習・27 年秋コース



27 年秋コースは、ハクサイ、フロッキー、キャベツ、ダイコン、カブ、ニンジン、レタス、ホウレンソウなどたくさんの種類の野菜を作りました。収穫したダイコンでたくあん作りにも挑戦しました。



秋コースでは、間引き作業をしっかり習得しました。間引き菜も美味しくいただきました。



付属幼稚園による稲刈り 10 月 30 日



生態実験園の田んぼでは 5 月に年長組の園児たちが、がんばって植えた苗が大きく育ち、秋に稲刈りが行われました。植物管理室では毎年、古代米の「南京香米」と「あきろまん」の 2 品種を育て、食育体験を支援しています。



自分たちの背丈より大きくなった稲穂



生物科学科植物教室のお兄さん、お姉さんにもお手伝いしてもらいました。稲刈りが初めての子も、最後には上手に刈れるようになりました。

園内の樹木

コウヨウザン *Cunninghamia Lanceolata*



スギ科コウヨウザン属 中国南部原産。日本には江戸時代後期に渡来。寺社によく植栽される。材は白蟻の害に耐えるため、台湾において特に利用されている。

園内の樹木

アカガシ *Quercus acuta* Thunb



フナ科コナラ属。本州宮城県以南に自生する落葉高木。屋敷や神社にも植えられる。和名は、材が赤みを帯びていることから。材は堅く、農具や楽器などに用いられる。



【お問い合わせ先】

広島大学理学研究科
植物管理室

TEL:082-422-7111
(内線2842)

E-mail : tshioji@hiroshima-u.ac.jp